



黄柳野高校進路通信

10月号 黄柳野高校進路指導部

学園祭が終わり、中休みへ…。

学園祭は大盛況でした。生徒そして保護者のみなさまお疲れ様でした。3年生は、進路に向けて、しっかりと活動できそうですね。さて、3年生の進路の決定状況についてお知らせします。総合型選抜選考で出願許可を複数名がいただいております。そして合格は専門学校1名。それぞれが卒業後に向けて準備を進めています。そして、学校推薦型の学内選考会を通過したものが、1回の選考を実施して4名。この中には、公募推薦も含まれていますので、しっかりと準備をしていく必要があります。まだ、進路に悩んでいる生徒も多くいるかと思えます。来期は、教務部主催のインターンシップ、その他、模擬試験、特別授業などが準備されています。将来の職業について、人生について考える機会としましょう。また、オープンキャンパスにも学年問わず、積極的に参加しましょう。

模擬試験にチャレンジ

5期も河合塾の模擬試験を実施します。すでに受付を終了してしまいましたが、今回申請できなかった大学進学希望のみなさんも、次回、自分の現状を知るためにも是非チャレンジしていただきたいと思えます。受験に関する学習を充実させるためにも、志望学部が決まっている方は、受験科目を把握し、対策を練って臨んでください。残念ながら、全くの無策で挑戦している生徒のみなさんもいますので、チャレンジが無駄にならないように、よろしく願いいたします。

進学校と異なり、「模擬試験の受験を必ずしなさい。」とは言いません。目的を持って、しっかりと学習を積み上げることが、志望校へつながる近道です。

学校推薦型や総合型選抜を利用して進学を考えている方へ

世の中の傾向ですが、指定校推薦・総合型選抜で入学していく学生が、一般選抜で入学した者より、退学する率が高いと言われております。学園祭などの行事等で、卒業生と会って最初の挨拶が「ごめんなさい…」そう半年待たずして退学してしまったというのです。進学や就職が決定すると、安心したのか努力をしなくなる生徒が大半で、進学後、「学習についていけない。粘り強く努力する力がない。他の学生と交流が出来ない。」などが危惧されます。折角掴んだ機会を短期間でフイにすることになります。今後、この制度を利用して、進学を考えている人、今年その制度を利用した人は、卒業するまで、学習面そして生活面において、さらに磨きをかける必要があることを自覚していただきたいと思えます。入学や就職が決まれば、それで、良いというものではなく、その後が大事なのです。

TV やネット、新聞等のニュースをみましょう

進学、就職ともに時事問題は、面接や作文、論文等で問われます。見出し通りニュースを見て世の中の出来事についてアンテナをはり、世界そして日本の社会について、考える機会を作りましょう。あなたの人生を豊かにしてくれることは間違いありません。

中休み中の進路相談

進路相談は、担任が基本となりますが、進路指導部でも対応させていただきます。オープンキャンパスのこと、面接のこと、出願書類のことなど不安なことは連絡ください。

学校の電話番号 0536-34-0330 進路指導部メール shinro@tsugeno.ac.jp

進路指導部 部長:鈴木 1年:塩野谷 2年:(鈴木) 3年:渡邊 寮:手嶋